

*全体として

<良い点>

- ・「自然豊かなまち」「あったか」「あふれる」のキーワードは良い。
- ・館山の魅力とメッセージとして、「自然豊か」「あったかふるさと」は良い。
- ・「自然豊かな」は、恵まれた豊かな自然は館山の宝であり、人々の心を癒し、温かさを感じるイメージで良い。

<問題点等>

- ・あまりに曖昧で、エッジが効いていない。
- ・「ふるさと」(回帰性・外からの思考)ではなく、常に今ある良さを大切に、自らが前進したい。
- ・現状の良さを認識し、継続させることが強さになると考える。「ゆったり・あたたか」という認識が多く、共有認識であり、さらに「ゆったり感」を深めることが大切だと考える。
- ・現在の将来像「輝く人・美しい自然 元気なまち館山」をもう少し継承すべきでは。

*「にぎわいあふれる」について

賛成	<ul style="list-style-type: none">・目標とする「将来像」という意味では賛成・そこに集う「人」が活発に動くという意味で良いと思う。
反対	<ul style="list-style-type: none">・ピンとこない。違和感がある。・観光からの視点や、外部からの見方を感じる。・「にぎわい」を無理に追いかけると、ハコモノ行政に陥り、逆に財政破綻につながりかねないので、望ましい言葉ではない感もある。・人口減少していく中で、「できるもの」として、目標として達成できるものが良いのではないか。・「にぎわい」を生み出そうという決意は伝わってくるが、無理があるように感じる。・産業の活性化のみのイメージではなく、生産(体験)×加工(ブランド化)×直販販売(レストラン)など、交流(人)ができる言葉がほしい・館山に愛着を持ち、楽しく生き生きと暮らす人々の姿を表わすキーワードが良い。・そこに住む、暮らす人をもう少し感じさせるような都市像でありたい。

《代替案》

従来のものを、もう少し継承するべきでは…

- ◆ 輝く人・美しい自然 元気なまち館山

「にぎわい」の代替として…

- ◆ 活気あふれる ……

産業の活性化よりも、そこに住む人を感じさせるような表現を…

- ◆ 笑顔かがやく ……
- ◆ 人が生き・活き ……
- ◆ 笑顔が行き交う ……
- ◆ 住むことに誇りが持てるまち ……

一人ひとりが、自分のまちとして館山のことを考えていこうという想いを込めて…

- ◆ にぎわいあふれる 自然豊かなふるさと あったか わがまち 館山

「ゆったり・あたたか」という共有認識と、「ふるさと」（回帰性・外からの思考）ではなく、今ある良さを大切に…

- ◆ 自然豊かな ほっとするまち 「ふれあい 元気あふれる」館山
- ◆ ゆったり・あたたか・自然豊かなまち 「ふれあい 元気あふれる」館山
- ◆ 元気あふれる 自然豊かなまち 「あたたか ゆったり」館山

その他

- ◆ 住んでみたいまち 住んでよかったまち 自然も心もゆたかなふるさと館山
- ◆ きらりと輝く海と人 であいところが交差する ぬくもりふるさと館山
- ◆ “わくわく”と“あたたか笑顔”がつまってる 自然豊かなぬくもりふるさと館山
- ◆ 人と自然が調和する“生きる”を楽しむまち 「ほっこりふるさと」館山
- ◆ 自然×ひと×活力 今も未来もきらりとかがやく あたたか元気なふるさと館山

★ その他

代替案は難しいので、逆に各論の後、将来都市像に戻ってはどうか。

各論を詰めることによって、館山のあるべき未来が見えてくるのではないかと。